



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マンダム

コード番号 4917 URL <http://www.mandom.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 西村 元延

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務部長 (氏名) 越川 和則 TEL 06-6767-5001

四半期報告書提出予定日 平成29年8月8日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	22,463	6.3	3,893	7.0	4,129	8.6	2,633	6.1
29年3月期第1四半期	21,130	0.2	3,637	△5.2	3,803	△6.4	2,482	△0.2

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 3,106百万円 (99.0%) 29年3月期第1四半期 1,560百万円 (△37.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	112.67	—
29年3月期第1四半期	106.19	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	85,551	71,185	76.1
29年3月期	83,835	69,590	75.4

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 65,096百万円 29年3月期 63,253百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	43.00	—	53.00	96.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	49.00	—	49.00	98.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	43,000	1.6	5,100	△10.3	5,400	△10.4	3,650	△9.6	156.14
通期	80,000	3.4	8,000	5.0	8,500	3.9	5,600	0.6	239.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	24,134,606株	29年3月期	24,134,606株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	757,548株	29年3月期	757,361株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	23,377,149株	29年3月期1Q	23,378,009株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の不確実性等の懸念がある中、企業収益や雇用環境の改善等を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。また、当社海外グループの事業エリアであるアジア経済も、先行き不透明であるものの、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような経済状況のもと、当社グループは持続的な成長の実現に向け、「コア事業である男性事業の維持・拡大」「女性分野のさらなる強化」「インドネシアを中核にした海外事業の強化」に取り組みました。

当第1四半期の連結売上高は、224億63百万円（前年同期比6.3%増）となりました。主として、男性事業の「ギャツビー」ブランドの堅調な推移と、女性事業の「ビフェスタ」ブランドの好調な推移によるものであります。

営業利益は、38億93百万円（同7.0%増）となりました。これは主として、マーケティング強化に伴う販売費の増加があったものの、増収効果が上回ったことによるものであります。その結果、経常利益は41億29百万円（同8.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は26億33百万円（同6.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

日本における売上高は137億7百万円（同5.0%増）となりました。これは主として、「ビフェスタ」ブランドや男性事業の「ルシード」ブランドの好調な推移によるものであります。利益面においては、主としてマーケティング強化に伴う販売費の増加があったものの、増収効果により、営業利益は26億87百万円（同9.2%増）となりました。

インドネシアにおける売上高は53億79百万円（同15.3%増）となりました。これは主として、インドネシア国内において「ギャツビー」ブランドが好調に推移したことによるものであります。利益面においては、主として販売費の増加があったものの、増収効果により、営業利益は5億58百万円（同11.7%増）となりました。

海外その他における売上高は33億76百万円（同1.0%減）となりました。これは主として、現地通貨ベースでは概ね堅調に推移したものの、円高により円換算額が減少したことによるものであります。利益面においては、主として原価高により、営業利益は6億47百万円（同4.2%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産、負債及び純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、受取手形及び売掛金のほか、投資有価証券が増加したこと等により855億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億16百万円増加いたしました。負債合計は、支払手形及び買掛金が増加したこと等により143億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億20百万円増加いたしました。また、純資産合計は、利益剰余金が増加したこと等により711億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億95百万円増加し、自己資本比率は76.1%（前連結会計年度末は75.4%）となりました。

#### （キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ12億35百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末には116億44百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### ＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

営業活動の結果得られた資金は16億41百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益41億14百万円および減価償却費7億75百万円などによる増加と、売上債権の増加額18億95百万円および未払金の減少額14億29百万円などによる減少であります。

#### ＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

投資活動の結果使用した資金は12億81百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出7億92百万円および無形固定資産の取得による支出3億45百万円などによる減少であります。

#### ＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

財務活動の結果使用した資金は14億69百万円となりました。これは主に、配当金の支払額11億95百万円などによる減少であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月10日に公表いたしました連結業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,410	10,327
受取手形及び売掛金	9,584	11,363
有価証券	20,499	20,499
商品及び製品	7,437	7,262
仕掛品	431	526
原材料及び貯蔵品	2,629	2,508
その他	2,155	2,142
貸倒引当金	△17	△28
流動資産合計	54,130	54,601
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,194	11,113
その他(純額)	7,476	7,232
有形固定資産合計	18,671	18,345
無形固定資産	1,515	1,696
投資その他の資産		
投資有価証券	8,152	9,557
その他	1,375	1,361
貸倒引当金	△10	△11
投資その他の資産合計	9,517	10,907
固定資産合計	29,704	30,949
資産合計	83,835	85,551

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,665	2,222
短期借入金	283	267
未払法人税等	1,075	1,352
賞与引当金	867	654
その他の引当金	357	350
その他	5,927	4,922
流動負債合計	10,177	9,771
固定負債		
退職給付に係る負債	1,938	2,030
その他	2,129	2,563
固定負債合計	4,067	4,594
負債合計	14,245	14,365
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,394	11,394
資本剰余金	11,235	11,235
利益剰余金	44,264	45,658
自己株式	△1,862	△1,863
株主資本合計	65,031	66,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,798	3,697
為替換算調整勘定	△4,352	△4,810
退職給付に係る調整累計額	△224	△215
その他の包括利益累計額合計	△1,778	△1,328
非支配株主持分	6,337	6,089
純資産合計	69,590	71,185
負債純資産合計	83,835	85,551

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	21,130	22,463
売上原価	9,419	9,994
売上総利益	11,710	12,468
販売費及び一般管理費	8,072	8,575
営業利益	3,637	3,893
営業外収益		
受取利息	51	58
受取配当金	44	42
持分法による投資利益	108	125
その他	46	37
営業外収益合計	250	264
営業外費用		
売上割引	8	6
為替差損	64	—
支払補償費	0	16
その他	12	6
営業外費用合計	85	28
経常利益	3,803	4,129
特別利益		
固定資産売却益	3	1
特別利益合計	3	1
特別損失		
固定資産売却損	2	—
固定資産除却損	9	16
その他	0	—
特別損失合計	11	16
税金等調整前四半期純利益	3,795	4,114
法人税等	1,131	1,240
四半期純利益	2,663	2,874
非支配株主に帰属する四半期純利益	181	240
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,482	2,633

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	2,663	2,874
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△291	899
為替換算調整勘定	△793	△656
退職給付に係る調整額	21	15
持分法適用会社に対する持分相当額	△39	△26
その他の包括利益合計	△1,103	231
四半期包括利益	1,560	3,106
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,600	3,083
非支配株主に係る四半期包括利益	△39	22

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,795	4,114
減価償却費	745	775
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	11
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△277	△210
受取利息及び受取配当金	△96	△101
為替差損益 (△は益)	69	△58
持分法による投資損益 (△は益)	△108	△125
売上債権の増減額 (△は増加)	△569	△1,895
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,258	26
仕入債務の増減額 (△は減少)	384	580
未払金の増減額 (△は減少)	△1,426	△1,429
その他	495	510
小計	1,753	2,198
利息及び配当金の受取額	274	95
保険金の受取額	453	173
法人税等の支払額	△1,094	△826
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,386	1,641
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△803	△534
定期預金の払戻による収入	155	388
有価証券の取得による支出	△4,199	△5,499
有価証券の売却及び償還による収入	5,000	5,500
有形固定資産の取得による支出	△1,195	△792
無形固定資産の取得による支出	△97	△345
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
その他	0	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,143	△1,281
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△877	△1,195
非支配株主への配当金の支払額	△246	△270
その他	△4	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,128	△1,469
現金及び現金同等物に係る換算差額	△163	△125
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,049	△1,235
現金及び現金同等物の期首残高	12,200	12,880
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,151	11,644

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当社は当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,053	4,666	3,409	21,130	—	21,130
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,113	592	36	1,743	△1,743	—
計	14,167	5,259	3,446	22,873	△1,743	21,130
セグメント利益	2,461	499	676	3,637	—	3,637

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

## II 当第1四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,707	5,379	3,376	22,463	—	22,463
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,205	837	84	2,127	△2,127	—
計	14,913	6,216	3,461	24,590	△2,127	22,463
セグメント利益	2,687	558	647	3,893	—	3,893

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。